

令和 7 年度 道徳教育 全体計画

学校 番号	46	茅野 高等学校	全 課程	普通 科
----------	----	---------	------	------

学校教育目標
・共に生きる力を養う ・夢をかなえる力を鍛える ・地域と関わる力を育む
重点目標
・いじめや体罰がなく、生徒や職員にとって安全・安心な学校をつくる。 ・社会性を身につけるために、基本的生活習慣を定着させながら、自尊感情を育成する。 ・地域と連携、協働することを通じて自己理解を深め、自ら望むキャリアの実現を支援する。 ・授業改革の取組を実践し、学校として有効な指導体制の共有、構築をはかる。

道徳教育の重点目標
・さわやかでけじめある、基本的生活習慣が身についた人間を育成するための生徒指導の改善と充実。 ・基礎・基本を重視し、生徒の資質・能力や個性、進路希望に応じた学力の向上。 ・気力・体力に溢れ、健康でたくましい心身の育成。 ・他人を思いやる心や感動する心など、豊かな人間性を持って人権を尊重する精神の育成。

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等	各教科	
1 年	・TP0をわきまえた行動をとれるように日々の生活を意識する。 ・他人を思いやる言動を心がけ他人の立場にたつて物事を考えられるようになる。	・自己を知る、社会を知る。 ・進路を研究する。	よりよい人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育成する。	集団や社会の一員としてよりよい学校生活づくりに参画する態度を育成する。	国語	言語表現による思考力や伝え合う力を高め、想像力や判断力とともに道徳的心情を育成する。
					地理歴史	我が国・世界の歴史・文化について認識を深め、国際社会に主体的に生きる、民主的、平和的な国家・社会の一員として必要な自覚と資質を養う。
					公民	広い視野に立って、社会について主体的に考察させ、人間としての在り方生き方について自覚を育て、民主的、平和的な国家・社会の有為な形成者として必要な公民としての資質を養う。
					数学	忍耐強く問題を解くことを通して、物事を客観的に考察し、筋道を立てて論理的に考える思考を身につけさせる。
					理科	自然現象を探究する活動によって、道徳的判断力を大切にしようとする態度を育む。
2 年	・時間を守る、あいさつをする、身だしなみを整えるなど社会性を高める。 ・人との関わりの中で責任感や他者を思いやる心を醸成する。 ・進路選択に向けて前向きな気持ちを育み、日々の学習を促す。	・自己の在り方、生き方を探る。 ・就業体験（デュアルシステム）を通して、働くことについて考える。 ・進路を選択する。	よりよい人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育成する。	集団や社会の一員としてよりよい学校生活づくりに参画する態度を育成する。	保健体育	体育や保健の学習課程を通して、競技スポーツ、生涯スポーツに通じる活動を探究、追求し、身体の動き、働きを理解し粘り強くやり遂げる心や一人ひとりの違いを大切にする態度を養う。
					芸術	芸術における活動を通じ、コミュニケーション能力を育てるとともに、表現の多様性に気づき、互いを認め合い、思いやる心を育てる。
					外国語	外国の文化、生活様式に触れることによって、多様性を受容できる態度を育む。
					家庭	生活者として、現在そして将来をよりよく生きていくために必要な力を養うとともに、家族や社会の中で共に生きる人々を尊重し協力して、住みよい社会を創り上げようとする態度を育てる。
					情報	情報及び情報技術を活用するための知識や技術を習得し、情報社会における情報の意義やモラルを理解させる。
3 年	・進路実現に向けて、自ら考え計画し行動できるように支援する。 ・学校や地域で活躍できる場をつくり、人の役に立てるように社会性を高める。 ・人との関わりの中で、優しさや感謝する心、責任感を育む。	・将来目標・志を立てる。 ・就きたい職業を考える。 ・進路実現をめざす。	よりよい人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育成する。	集団や社会の一員としてよりよい学校生活づくりに参画する態度を育成する。	福祉	実践的・体験的な授業を通して、福祉の見方・考え方を育むとともに、人間の尊厳や価値観について理解し、その人らしさ・自分らしさを大切にする心を養う。
					商業	商業に関する見方・考え方を働かせ、一般社会で適正な活動を行うための基になる考え方や態度を身につける。
					総合的な探求の時間	自ら課題を設定し、計画的に研究したり、活動を実践する態度を養う。課題解決に向けての、他者との協調性やコミュニケーション能力を培う。

家庭・地域との連携	・地域での就業体験（デュアルシステム）を通して、職業観・勤労観を育成し、社会におけるマナーやモラルの意識向上を図る。 ・地域の園児や小中学生、あるいは高齢者との交流を図り、地域で活動し貢献できることを体感し、達成感を得たり、社会人としてのコミュニケーション能力の育成を目指していく。
-----------	--